

【総合】

第 116 回 薬事エキスパート研修会 医療現場における患者への医薬品情報提供の改善に向けた提言 －患者への医薬品情報提供における企業の役割と期待－

主 催	一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団（旧 日本公定書協会）
後 援	日本製薬団体連合会 日本製薬工業協会 社団法人東京医薬品工業協会 大阪医薬品協会 日本 OTC 医薬品協会 日本ジェネリック製薬協会
	米国研究製薬工業協会(PhRMA) 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan) 日本 CRO 協会 社団法人日本医薬品卸業連合会 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団 公益財団法人 MR 認定センター

当財団では、平成 23 年 9 月 15 日に第 94 回薬事エキスパート研修会「患者・国民の視線で効果的な医薬品情報提供のあり方を探る」を開催し、患者、製薬企業関係者およびアカデミアなど専門家の方を交え、わが国における患者・国民への医薬品情報提供の現状について議論を致しました。議論の中で、医療保険で患者への情報提供が制度化されているにもかかわらず、満足できる状況ではないこと、患者向け医薬品ガイドや重篤副作用疾患別対応マニュアルなど有用なツールはあるが、十分に活用されているとはいえないなど、様々な問題点が明らかになりました。医薬品のリスクを最小化し、ベネフィットを最大化するためには、適正な使用とともに、万一、副作用がおきた場合における早期発見と適切な対応が必須で、そのためには患者や国民への分かりやすい情報提供が非常に大切です。

今回は患者の皆さんからの要望を広く聴き、医療関係者と製薬企業関係者とともに、欧米での状況を参考にしつつ、このような現状を如何に変えていくべきかを探り、参加者の皆様との討論を経て、「改善に向けた提言」の形でまとめたいと考えております。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同頂き、医薬品業界、医療関係者や行政に加えて、患者・国民の皆さんにお集まりいただき、多数の皆様にご参加頂きますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 24 年 3 月 6 日(火) 13:00～17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は財団ホームページをご覧下さい

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

- (1) 下記の**払込取扱票**にてお申し込み下さい。
法人会員：当財団から送付する規定の払込取扱票使用
法人会員以外：
ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用
振込先：(財) レギュラトリーサイエンス財団
振替口座 00190-9-97409
***次の事項を払込取扱票の通信欄にご記入の上**、受講料をご送金下さい。平成 24 年 2 月 6 日(月)より聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせて頂きます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- (1) **会社名、所属**
- (2) **聴講者名**：1 枚につき 1 氏名
- (3) **連絡先**：郵便番号、住所、電話番号
- (4) **「116-医薬情報」**の文字
- (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)

***ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金はご遠慮願います。** なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受け付けます。

平成 24 年 2 月 21 日(火)以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、財団ホームページ (<http://www.pmrj.jp>)をご覧下さい。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

- ・**法人会員** 1 名につき 10,000 円
(法人会員は 1 口につき 4 名が会員扱い)
 - ・**個人会員／非会員** 1 名につき 15,000 円
 - ・**行政／アカデミア／医療機関／学生** 1 名につき 3,000 円
- なお、受講者の方は、わが国の医薬品リスクマネジメントに関する薬事法や制度等を解説した初めての日英対訳本「日本における医薬品のリスクマネジメント」を特別価格 9,900 円でご購入頂けます。
ご希望の方は受講料に加算して振込用紙にてお振込下さい。研修会当日にお渡し致します。

3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15
一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団
電話 03-3400-5644 (薬事エキスパート研修担当)

4. 注意事項

- 法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。
- 当日、撮影及び録音はご遠慮願います。
- 原則として電話、FAX. での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第116回 薬事エキスパート研修会
医療現場における患者への医薬品情報提供の改善に向けた提言
－患者への医薬品情報提供における企業の役割と期待－

平成24年3月6日（火） 日本薬学会 長井記念ホール
(受付開始予定 12:00)

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男
(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団会長)

13:05～13:30 日米欧における患者への医薬品情報提供

小山 弘子
(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団参事)

13:30～14:00 病院における患者への医薬品情報提供

中村 敏明
(福井大学医学部付属病院副薬剤部長)

14:00～14:30 調剤薬局における患者への医薬品情報提供

福岡 勝志
(日本調剤株式会社教育情報部長)

14:30～14:45 休憩

14:45～15:00 患者が望む医薬品情報

高本 誠介
(社団法人日本糖尿病協会専務理事)

15:00～15:15 患者が望む医薬品情報

宮本 高宏
(社団法人全国腎臓病協議会会长)

15:15～15:30 患者が望む医薬品情報

長谷川 三枝子
(社団法人日本リウマチ友の会会長)

15:30～15:45 患者が望む医薬品情報

本田 麻由美
(読売新聞東京本社編集局社会保障部記者)

15:45～16:00 患者への医薬品情報提供における企業の役割と責任

宮崎 輝彦
(エーザイ株式会社医薬マーケティング部担当部長)

16:00～17:00 総合討論

共同司会：土井 倫（医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団理事長）
津田 重城（医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団常務理事）

（演題、講師、時間等一部変更する場合もありますので、予めご了承下さい。）

一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団（略称 レギュラトリーサイエンス財団）

*一般財団法人日本公定書協会は、平成23年6月17日より名称変更致しました。

<http://www.pmrj.jp>